

調査の概要

1 調査の目的

住宅・土地統計調査は、我が国における住宅及び住宅以外で人が居住する建物に関する実態並びに現住居以外の住宅及び土地の保有状況その他の住宅等に居住している世帯に関する実態を調査し、その現状と推移を全国及び地域別に明らかにすることにより、住生活関連諸施策の基礎資料を得ることを目的としています。

昭和23年以来5年ごとに行われており、令和5年（2023年）調査は16回目に当たります。

2 調査の対象

全国約340万住戸・世帯を対象として行われました。

盛岡市では、355調査区、5,835住戸・世帯の方々が対象となりました。

3 調査時期

令和5年10月1日

4 利用上の注意

(1) 本書は、令和5年住宅・土地統計調査の結果から、本市に関する概要をとりまとめたものです。統計表の数値、各年10月1日現在の状況を推計しています。

(2) 本調査は標本調査であるため、統計表の数値は標本誤差を含んでいます。標本調査とは、ある集団の中から一部の調査対象を選び出して調べ、その情報を基に、基の集団全体の状態を推計するものです。

(3) 統計表の数値は1位を四捨五入して10位までを有効数字としているため、総数と内訳の合計は必ずしも一致しません。

(4) 統計表の数値は総数に「不詳」の数を含むことから、総数と内訳の合計は必ずしも一致しません。

(5) 該当数字がないものは「-」、資料がなく不詳のものは「…」と表記しています。

※その他の利用上の注意や、用語の解説などは、総務省統計局のホームページ

(<https://www.stat.go.jp/data/jyutaku/2023/tyousake.html>)

をご覧ください。